

砺波市美術館の企画展

2026 となみチューリップフェア特別展 ファンタジーを染める たじまゆきひこ展

砺波市美術館 学芸員 長田 里恵

今回のフェア特別展では、染色家・絵本作家のたじまゆきひこ（田島征彦）さんの個展を開催いたします。たじまさんには、昨年秋の「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」で、『なきむしせいとく 沖繩戦にまきこまれた少年の物語』（童心社）の原画を出品いただきました。型絵染による鮮烈な印象が記憶に新しい方も多いのではないのでしょうか。

さて、絵本作家として知られるたじまさんですが、今も染色家として作品を発表し続けています。本稿では、たじまさんの染色家人生の始まりを少しばかりご紹介します。

たじまさんは、1940年、大阪府堺市に生まれました。戦後は父の故郷である高知県の山村に一家で移住し、幼少期を豊かな自然の中で過ごしました。双子の弟・^{たしませいぞう}田島征三さん（絵本作家・美術家）とともに、幼い頃から絵に興味があり、手に入る画材が少ない中、工夫して絵を描いていました。しかし、たじまさんは、生まれて間もない頃から身体が弱く、何事も不器用で、思い通りにならない自分への怒りで泣き叫ぶ日々でした。

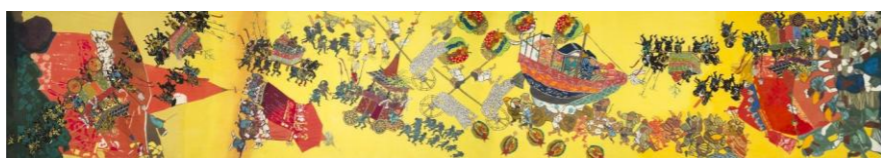
幼い頃から画家になるという決意はあったものの、美大受験も弟より一足遅く、今から受験できるのは京都市立美術大学（現在の京都市立芸術大学）染織図案科しかないと教師に諭されました。無事に入学するも、学生時代は染織に興味がないまま過ごし、授業に出席せず「劇団美大アトリ工座」に入り、裏方として舞台美術に明け暮れていました。そして、そこで出会った先輩たちに憧れ、前衛美術に傾倒し、染色の基礎的なことも学ばないまま卒業することになりました。

しかし、このまま卒業し就職することになれば、思うように作品制作ができなくなると焦りを感じ、大学に残るには専攻科に進学するしかない、ようやく染色と向き合うことになりました。学生や大学から反発はあったものの、たじまさんは無事に専攻科へ進学、本格的に染色の技法で制作することになり、ここからがアーティストへの第一歩となります。先輩の誘いで、京都の若手染色家による、前衛的なグループ「染色集団∞（無限大）」に参加し、活動の幅を広げていきました。持ち前の頑固な性格、既存の権威に反発する姿勢、そして、荒々しくも自然豊かな高知での生活が結びつき、自然への畏敬や土俗的な信仰を表現することに繋がりました。

本展では、伝統的な「型絵染」を用いながら、シルクスクリーンを使用した作品や、白黒型染のみの作品、10mを超える大型作品など、新しい可能性に挑戦し続け、自己表現を貫いたダイナミックな染色作品や、数年をかけて取材を行った『祇園祭』（童心社）、淡路島を舞台とした『ふしぎなともだち』（くもん出版）、人気シリーズの最新作『花見じゃそうべえ』（童心社）などの人々のパワーあふれる物語から社会や人間の本質に迫る物語の多岐にわたる絵本原画を展示し、たじまゆきひこの世界を紹介します。



たじまゆきひこ 《花見じゃ そうべえ》2024 ©Tajima Yukihiko



たじまゆきひこ 《喧騒の中で》2013 ©Tajima Yukihiko

関連イベント

◎作家によるギャラリートーク

*要観覧券

日時：4月4日（土）午前11時から

場所：企画展示室

講師：たじまゆきひこ（出品作家）

※終了後サイン会があります。

となみ芸術文化友の会

友の会だより第67号

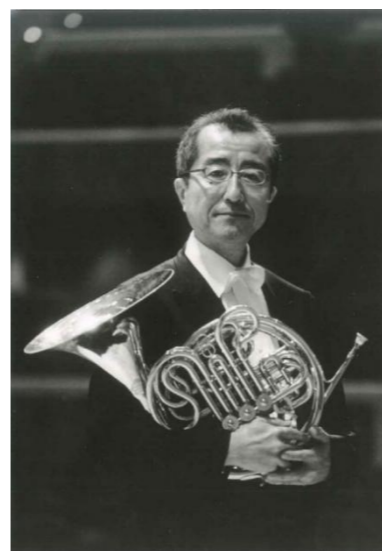
2026年3月

〔発行〕となみ芸術文化友の会事務局（砺波市美術館内）
〒939-1383 富山県砺波市高道145-1 電話0763-32-1001

公演事業のご案内

令和8年度となみ芸術文化友の会 公開コンサート

伊藤恒男とその仲間たちによるホルンコンサート



令和8年5月23日（土）

17:00開演（16:30開場）

砺波市美術館 2階市民ギャラリー

入場無料

出演者

伊藤 恒男氏

砺波市出身

元日本フィルハーモニー交響楽団

副首席奏者

ほか3名



今回、砺波市出身で、日本フィルハーモニー交響楽団で副首席奏者を務められていた伊藤恒男さんをお迎えし、ホルンの魅力をたっぷりと感じていただくコンサートを開催します。この機会に、オーケストラの魂といわれる「ホルンの音」に聴き惚れるひとときをお楽しみください。

コンサートは、約1時間の予定です。事情により公演中止や内容変更となる場合がございます。

ご来場の際は砺波市美術館ホームページで最新情報をご確認いただくか、お電話にてお問合せください。

砺波市文化会館

令和8年度事業について

参加・体験・鑑賞・創造事業を通して文化活動の拡大と振興を推進！

砺波市文化会館では、子どもたちの文化的創造力を高めるため合唱・ミュージカル・吹奏楽の各分野の事業を推進するとともに、幅広い年代が関心を持ち、お楽しみいただける事業を実施します。

合唱振興事業では、令和7年度に引き続き「となみのジュニア合唱団」の育成を図ります。呉西地区の小・中学生を対象としたワークショップを実施し、優れた指導者から合唱の楽しさや喜びを感じてもらうとともに、合唱の基本、技術を学ぶ場としていただきたいと思います。

また、例年3月に開催している「オリジナルミュージカル」や小中高を対象とした「吹奏楽振興事業」では、参加者それぞれが目標を持って練習を積み、自己の技術や表現力の向上に努めることができる機会を設けます。



令和7年度 となみのジュニア合唱団 発表会のようす

また、8月に開催を予定している富山県公立文化ホールネットワーク事業「ホールシネマ イン 富山2026」では富山県ゆかりの映画を1本と、ご家族で楽しめる映画1本の上映を予定しております。

さらに、チューリップフェアイベントとして、作年に引き続き「京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会」や、参加型謎解きイベントを開催し、チューリップフェアを盛り上げます。



令和7年度オリジナルミュージカル「ダンシング・ダンス～おどらんまいね～」より

そのほか、例年冬に開催される「KIRAKIRA ミッション 2026」など、市民の皆さまと一緒に創り上げる喜びを感じながら参加いただく事業への協力、著名なアーティスト・俳優によるコンサート・舞台など、市民の皆さまに楽しんでいただける催しを企画しております。

年間を通して、各事業に多くの市民の皆さまにお越しいただき、芸術文化に共感いただけますことを心より願っております。

普

及・鑑賞型事業

レミオロメン Reunion Tour 2026
2026年7月4日(土)

ホールシネマ イン 富山 2026
2026年8月15日(土)・16日(日)

その他コンサート等の開催を予定しています。内容は調整中です。

参

加 協 働 型 事 業

合唱振興事業 となみのジュニア合唱団 ワークショップ (年間10回程度開催予定)
2026年7月～2026年12月予定

吹奏楽振興事業 チューリップパレード&事前講習会、合奏講習会、楽器講習会等
2026年4月～2027年3月予定

オリジナルミュージカル「演目未定」
2027年3月上旬予定

共

催 事 業

参加型謎解きイベント
2026年4月22日(火)～5月5日(火・祝)(2026 となみチューリップフェア期間中)

京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会
2026年5月5日(火・祝)(2026 となみチューリップフェア期間中)

エクストリーム・シチュエーションコメディ(kcal)『汗が目に入っただけ』
2026年5月16日(土)・17日(日)

NHK 全国学校音楽コンクール 富山県コンクール
2026年8月6日(木)

砺波チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション
2026年12月

確定次第、砺波市文化会館ホームページに公開します。変更になる可能性がありますので、詳細は砺波市文化会館までお問合せください。